

～ウィズ便り～

令和5年11月号

秋の深まりと共に、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。身体のだるさ、冷えを感じられた時や風邪の予防には、首元や足首を温めることが有効です。身体を内側からも温められるよう、旬の野菜（根菜）たっぷりの汁物などを摂り、免疫力が落ちないようにしていきたいですね。

巻けるレグウォーマー

3,190円（税込）



マジックテープ式で靴を履いたままでも着脱可能。

内側は全面ボアなので、ぽかぽか温かく、隙間なく巻けるので、足元からの冷えを予防します。



介護の現場から シリーズ ～介護すること、されること～

（37）自立を目指して、移乗シートで出来る事

皆様はトランスファーシートという移乗シート（以下、トランスファーシート）をご存じでしょうか？介護現場でご利用者のお身体の下に敷きこんで、ベッド上での位置修正や寝返りの補助等の介助が楽にできる、とても便利なアイテム（福祉用具）です。

私たち横浜営業所で、平成19年から福祉用具をご利用頂いているFさんは、介護保険のレンタルでこのトランスファーシートをご利用されておられます。

Fさんとは紙おむつのご相談から始まりました。Fさんは横浜で昭和12年創業の老舗の銭湯を2代目として経営されておられました。場所は、横浜山手・本牧界隈にあり、山を隔てて隣には有名な横浜中華街があります。ちなみに横浜本牧は、かつて米軍基地のあった街で、ジャズダンス発祥の地。アメリカンなレストランやカフェ雑貨屋が多くあります。戦後の横浜は、米軍基地が近くにあることもあり、ディスコがあり、アメリカ人がプレーするベースボールを見物したり、東京から多くの若者が横浜本牧の地へ集まってきたそうです。外国人の方も日本の文化を肌で感じたいと、日本の銭湯を利用したとの事で、Fさんもその影響で英語がとても堪能です。Fさんは大学に進学を希望されていたのですが、その時期に体調を崩された初代の父から、家業である銭湯を継いでほしいと言われ、家業を継ぐ決断をされました。今は3代目の息子様が経営を引き継がれています。

Fさんが60才の時、大掃除中、脚立から転落し、胸椎を強打されました。現在は外傷性脊髄損傷による両下肢の対麻痺の為、ご家族や介護サービスの支援が必要です。麻痺があるため、腰から臀部にかけての床ずれのリスクが高く、エアーマットの利用と訪問看護の病状管理は欠かせません。介護ベッドは起き上がりの為に非常に助かっているとの事。ご家族もお仕事が忙しく、独居ということもあり、見守りは欠かすことはできませんが、できることは積極的に自分でして、在宅生活を楽しまたいと何事も意欲的な方です。これまで入退院を繰り返されていましたが、車いす生活を経て現在は在宅生活が安定されておられます。ご家族やヘルパーさんがご本人を車いすから介護ベッドへ移乗介助する時、ベッド上で正しい寝位置へ修正する為に、トランスファーシートを活用しておられます。まず、トランスファーシートを介護ベッドの上に置いた状態で、車いすからベッドへ乗り移り、トランスファーシートの上にご本人を移すと、あとはトランスファーシートが四方に滑るので、寝る位置を楽に調整できます。シート自体滑る生地なので、力もいらず、ご本人の皮膚への負担を確実に減らすことができます。最終的にご本人が両手で左右のベッド柵を握って、少し調整しながら完了。自立支援にも役に立っています。このシートを使う前は、防水シート等による摩擦で皮膚にダメージを受け、介護者も力で動かそうとされるため、皮膚に負担がかかり、大変でした。今では、ヘルパーさんも皆さん積極的にトランスファーシートを使って助かっていると、うれしいお言葉を頂きました。

今後は少し苦手意識があるヘルパーさんにも自信をもって使ってほしいと考え、現在事業者様向けの研修会を企画中です。

現在介護施設では、施設職員の腰痛対策でトランスファーシートのような移乗シートを導入されるところが増えていきます。在宅の現場でも同様に、ご家族や介護サービスに携わる方が、このような商品を知ってもらう事で介護負担の軽減ができ、自立支援につながるよう、弊社からもっと情報を発信していきたいと思っております。

全方向に滑ります



トランスファーシート
使い方動画はこちら↓



衣服と着替え介助のポイント

今回は、衣服と着替え介助のポイントについてお伝えします。

加齢や病気によって寝たきりなどの介護状態になると身体が思うように動かなくなるため、着替えに介助が必要になります。そのような方々に対して更衣介助を行うためには、どのようなことに注意すればよいのでしょうか？

麻痺や関節の拘縮、痛みがある手足を持ったり、引っ張るように介助をしてしまうと関節を痛めてしまう可能性があります。着替えの介助を行う場合、肘や手首などの関節を支えるように介助しましょう。また『プライバシーへの配慮』も必要です。着替えは毎日のことですが、肌着になることだけでも恥ずかしいことです。自尊心を傷つけないようにプライバシーにも配慮しましょう。

【ポイント1】環境を整える

着替えを行う際の室温は23～25℃に保ち、脱いでも寒くない環境を整えてあげましょう。特に冬場は室内の温度が下がりがちです。暖房を利用するほか、介護する側の手や衣服を温めておくのもおすすめです。

【ポイント2】着脱しやすい衣服を選ぶ

円滑に行うためには、着脱しやすい衣服を選ぶのもポイントです。例えば、袖口やズボンの裾がゴムなどで強く絞られたものは避け、緩い伸縮性のある衣類を選ぶと良いでしょう。ボタンの代わりに面ファスナーを施した服や、裾やズボンにファスナーが付いている服もおすすめです。マグネット式ボタンや、目に見えるところはボタンで裏がテープ仕様（マジックテープのボタン）になっている服もあります。また袖口やズボンのウエスト部分にひもなどで取っ手を付けてあげると、衣服の上げ下げがより楽になります。寝たきりの要介護者の場合は、前開きシャツや浴衣などを選ぶと良いでしょう。このように、着脱のしやすさを考慮して作られた衣服を選ぶことで、楽に着替えを行うことができます。

更衣介助で注意するポイントとして「服の着脱の順番」があります。着替えに介助が必要な方の多くは、麻痺や関節の拘縮、痛みがあつたりします。そのような場合に、片側の不自由な側を「患側（かんそく）」と呼び、問題ない側を「健側（けんそく）」と呼びます。この場合に着替えの介助をスムーズにするコツは、『脱ぐときは動きやすい健側から』『着る時は患側から』です。これを「脱健着患（だっけんちゃっかん）」とも言います。これを意識するだけでも、高齢者も介護者も安心して介護をすることができます。

着替えの介助は、毎日のことだからこそ、できるだけ負担を軽減したいものです。まずはゆっくりでいいので、ひとつずつ手順を確認しながら、着替えの介助を行ってみてください。また、着替えをすべて介護者が手伝うのではなく、できる限り高齢者にも自身で着替えてもらうようにしましょう。

身体の状態に合わせて着替えやすい機能が付いた衣類を！

今月の
PICK UP
商品

コベス ワンタッチ肌着

HONESTIES 裏表なしインナー

タイセイ 裾ファスナー付きズボン



前開きの丸型マジック付きワンタッチ肌着
・肌ざわりの良い高級エジプト綿を使用
・腕の通しやすいラグラン袖で脱着時の負担を軽減
・フラットシーマ縫製で縫製部分に凹凸が少なく、肌への負担や刺激を最小限に。
☆ロングセラー人気商品☆

前開き（ラグラン袖）
7分袖 ¥3,080～¥3,300- 婦人・紳士用
5分袖 ¥2,860～¥3,080- サイズ S/M/L/LL



裏表がないメリット

洗濯の時短…裏表がないので、気にせずボイボイ洗濯機に入れることができます。また、干す際も裏表を気にせず、干すことが可能です。

介護の着脱が容易…裏表がないので気にせず着させられる、着ることができます。

プラスチックボタンなので着脱が容易になります。

前開き ¥1,980- 婦人・紳士用
サイズ M/L/XL



膝上までオープン！用途が
広がる裾ファスナー付き
膝上まであがる、大きく開くロング
ファスナー付きなので足を出すのが
とても楽なズボン。



身長が高くない
方もすっきり
脚裏に見える
ストレートライン

リハビリ・介護用ズボンとして、
デイサービスの通所、通院・治療時、
ギプスや義足の方におすすめです。
また、裾が開くことでズボンの脱ぎ着
自体が楽になりますので、普段履きや
寒い季節の重ね履きで利用することも
可能です。

婦人用（ブラック・グレー・ブラウン）
M～3L ¥6,490.-
4L・5L ¥7,590.-

お問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください。

株式会社 ウイズ

ウィズ
ホームページ



LINE
公式アカウント



ウィズ
オンラインショップ



本社・吹田	〒564-0042	大阪府吹田市穂波町19-25	☎06-6310-6262
大阪西営業所	〒550-0014	大阪市西区北堀江4-17-13	☎06-6536-9970
旭区ショールーム	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-2-13	☎06-6955-6400
東大阪センター	〒577-0012	東大阪市長田東3-2-2	☎06-6748-8688
東住吉営業所	〒546-0013	東住吉区湯里2-18-11-101	☎06-6707-0788
東京営業所	〒101-0032	東京都千代田区岩本町3-5-2-702	☎03-5821-8572
横浜営業所	〒232-0056	横浜市南区通町2-33-2-102	☎045-730-6255
京急上大岡店	〒233-8556	横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階	☎045-848-7297